

COMMUNITY

コミュニティ情報誌

くぼた

2026/新年号 No.237 窪田コミュニティセンター



安来節 ～唄・銭太鼓・どじょうすくい～



神楽
～大蛇～



和太鼓 ～シマネスク太鼓～



歌舞伎
～白浪五人男～

令和7年11月22日、窪田小学校との統合後はじめてとなる須佐小学校での学習発表会「ビッグフェスタ」が行われました。今年は佐田地域の伝統芸能を取り入れた発表も多くありました。子どもたちと地域との深い絆や繋がりを大切に思う気持ちが表現されていました。きっとこれからも誇りをもちながら未来へと繋ぎ伝えてくれることでしょう。

● 2026 年頭のごあいさつ

● わがところ紹介
～窪田各地区のご紹介～



窪田
コミュニティセンター



Tel 85-2585
Fax 85-2598

Kubota Community Center

お知らせコーナー



1月

【佐田図書館休館日】
毎週火曜日と30日(金)
年末年始休館: 12/28(日)～1/3(土)

- 5(月) 仕事始め
- 8(木) 事業委員会・部会
- 11(日) 出雲市 二十歳の集い
出雲市 消防出初式
- 14(水) 佐田自治協会理事会
窪田地区振興協議会連合会
- 15(木) 窪田コミセン運営委員会
- 21(水) 人権・同和教育講演会(須佐小学校)
- 22(木) 文書配布日
- 31(土) 館内ワックスがけ(全館使用不可)

☆30日(金)午後～2月1日(日)終日まで
全館使用不可となります。



窪田コミセン 年末年始休館のお知らせ

休館: 12/27(土)～1/4(日)

休館中もコミセン施設はご利用頂けます。
12/26(金)までにお申し込みください。

「あいさつ運動」実施にご協力を

1/14(水)

佐田地区
青少年育成協議会

佐田地区更生保護女性会《1月の標語》

相談してね 町のみんなが 守るから

編集・発行

窪田コミュニティセンター
〒693-0511
出雲市佐田町八幡原 492-6
TEL (0853)85-2585
FAX (0853)85-2598
お気軽にご連絡ください

窪田の人口と世帯数

()は先月差 【令和7年11月末】

人口(人)	窪田地区	佐田町全体
男 性	560 (-3)	1,303 (-7)
女 性	592 (-5)	1,345 (-6)
合 計	1,152 (-8)	2,648 (-13)
世帯数(戸)	497 (-1)	1,095 (-1)

民生委員・児童委員及び主任児童委員
改選のお知らせ

任期: 令和7年12月1日～令和10年11月30日

◆民生委員・児童委員

【敬称略、()内は担当地区】

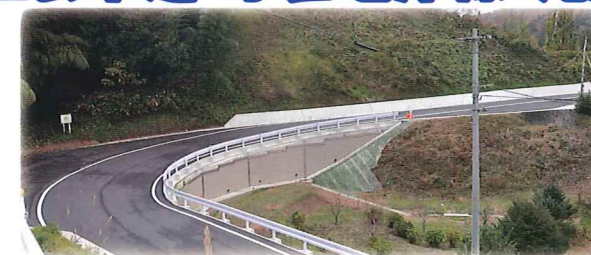
継 続	山本 操	(栄、旭、錦、加賀谷)
継 続	園山 一恵	(五谷、毛津本郷、後谷、銀山谷)
継 続	吉川 賢二	(下佐津目、中佐津目)
継 続	神田 雅志	(菅田、仁江、石場)
新 任	山本 積	(豊田、共和、高津屋)
新 任	神田 厚	(宮の部、横見、門曲、日の出)
継 続	福谷 行眞	(栗原、飯の原、東本郷、萱野、受地)
新 任	岩崎 貢	(原川、川南上、和江島、川北上、川北下)

◆主任児童委員

新 任	田中 敦子	(町内一円)
新 任	土出 寿子	(町内一円)

11月末をもって退任されました方々には、これまで
地域福祉にご尽力いただき、ありがとうございました。

出雲市道 才谷毛津線 完成!



令和7年11月末に、出雲市道 才谷毛津線拡幅改良工事が
完成しました。平成9年から事業が開始され、狭小箇所が解
消されました。住民の皆さまも安心して利用することがで
きるようになりました。

あけましておめでとうございます。
昨年は格別のご支援ご協力を
賜りましたこと、厚くお礼申しあげ
ます。
本年もどうぞよろしくお願い致し
ます。

窪田コミセン職員一同



窪田コミュニティセンター
運営委員会
会長 穂田 裕順

新年明けましておめでとうございます。
皆様にはご家族お揃いでお健やかに
新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年四月より小学校が統合され、運動会であったり、学習発表会であったりと様々な学校行事が無く、元気で明るく子どもたちの声が窪田の地から無くなり寂しい想いの年であった様に感じます。しかしながら、窪田小独自の学習内容が引き続き行われていることと、窪田が消えた訳ではないと思います。

今年の干支は午年です。六十年に一度巡ってくる丙午（ひのえうま）。根柢のない迷信が信じられた歴史もあつたようですが、実は「明るさ・情熱・判断力」を象徴し、生命力の力強い成長段階を表すそうです。それにあやかって、窪田地区もより一層活力溢れる地区になります様、また皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



窪田地区
振興協議会連合会
会長 系賀 元次

新年あけましておめでとうございます。
皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、地域の諸活動に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝を申しあげます。特に、昨年四月の須佐・窪田両小学校の統合に伴い、去る三月二十日閉校記念事業の開催に対し、地域の皆様から温かいご理解とご厚志をいただき衷心よりお礼申しあげます。卒業生や地域の皆様、児の皆様に、いつまでも語り継がれる閉校記念事業として記念誌の発行並びに「思い出の文化祭」を実行委員会の皆様や多数の業生の皆様のご協力をいただきました。閉校の寂しさはありましたが、窪田小学校への感謝の意がみんなに伝えられたと思います。そして、今年度から須佐小学校としてあらたにスタート致しました。これまでのふるさと学習や地域とのふれあい交流事業が継続される中で、これまで同様児童の皆さんへの変わらぬ支援を頂きますようお願いいたします。

今年の干支、丙午（ひのえうま）は、力強く前進する「飛躍」「成長」などを象徴し、活気や勢いがある年と言われています。ふるさと窪田みんなの地域愛が結集され、飛躍と夢がかなう一年になることを願うと共に、地域の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



窪田コミュニティセンター
センター長
竹下 達己

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、何といても長い歴史を持つ窪田小学校が閉校となり、それに伴う様々な記念事業が行われました。たくさんの方の思い出を残すことができた一年であったように思います。改めて、地域・関係団体の皆様の多大なご支援とご協力に対し深く感謝申し上げます。

窪田コミセンの新たな事業として、「ハレの輪くぼた」(地域の皆様方が交流できる場所の提供)や須佐小学校児童の窪田まちなみ探検などの事業に取り組みできました。特に、児童・生徒のみなさんを対象とする「ふるさと学習」については、今後においても継続していかなくてはならない大変重要な事業であると考えています。また、窪田コミュニティセンターとして一つでも多くの地域の課題が解決できるよう取り組んでいかなければならないと考えております。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

八幡原川地区の…『リバーサイドフェスティバル』



八幡原川地区では毎年『リバーサイドフェスティバル』を開催しており、今年は飯栗東村地区と共同で開催しました。今年も自治会の皆さんが作られた野菜やお花などの展示や出品などがありました。演芸には稲田姫と安来節の披露、また目隠し銭太鼓も披露され、盛り上がりました!最後のビンゴゲーム大会ではみんなが集まり、たいへん賑わいました。

窪田中央地区の…『収穫祭』



窪田中央振興協議会では11月15日に旧窪田小学校体育館において例年の夏祭りに代わり、今年初めて『収穫祭』として米食べ比べ、豚汁、焼鳥で秋の味覚を楽しみました。また個人競技とし、スカットボール大会を開催し、皆さん真剣に取り組まれ「楽しかったです」の声が多くありました。約60人の老若男女の参加があり、楽しい時間を過ごせました。

飯栗東村地区の…『竹下さんちの羊たち』



飯栗東村振興協議会管内では、3箇所羊を放牧しています。その中の1件 萱野自治会の竹下茂様のご紹介をします。今から7年前、(有)グリーンワークから2頭の羊を譲り受け、羊の飼育を始めました。現在7頭(オス2頭・メス5頭)になっています。今年も3頭の子羊が誕生しました。羊の飼育目的は草刈りの軽減であり、畦畔含めて約80aの農地を管理しています。近くに行くと寄ってくるのも癒しになっています。

窪田町地区の…『彼岸花ロード』



窪田町地区の旭自治会では、自治会内の農道沿いに数年前から彼岸花を植えています。開花時期になると、今では300mくらいの範囲に花を咲かせ、沿道を鮮やかな赤色で彩ります。川を挟んだ国道からも見栄えが良く、空と大地との美しい風景に思わず写真が撮りたくなるほどです。今後も引き続き増やしていく予定です。

橋波地区の…『例大祭&はしなみえ～農祭』

今年も波須波神社の秋祭りと橋波集落協定主催の「え～農祭」が同日に開催されました。橋波アグリサンシャインのお米や野菜、地元の方の花やジャム等の販売、チーム伊佐川さんや橋波スタッフによる出店販売がありました。今年はキッチンカーや地元の方による手作り当り物屋も登場し、子どもたちは大喜び♡また、神社では橋波神楽保存会による「塩清め」「剣舞」創作神楽の「波須波」も披露され盛り上がりました!地区内外からたくさんの方が来られ、非常に賑やかで皆様とても楽しんでおられました。



佐津目地区の…『夏祭り』

8月14日、佐津目振興協議会で2年に1度の『夏祭り』をさつめ伊佐川館の広場で行いました。

今年は恒例のヤマメの塩焼きをはじめ、ふるさとの味が堪能出来る夜店の開店、「シスコ」「ハピネスバンド」「やまゆりバンド」のステージ演奏と「琉球の風」の皆さんによる沖縄民謡エイサーを賑やかに披露して頂きました。当日は近隣に住まいする子どもや孫3世代が約200名参加し、ふるさと佐津目の夏の夜を楽しみました。



毛津地区の…『御崎立神事(みさきだちしんじ)』

毎年11月2日は毛津神社の例大祭です。藁を組んで蛇の形に作り上げていき、それを祭りのときに拝殿にまつり宮司と氏子の総代が全戸の屋号を読み上げお祓いをします。その後に毛津の中央を流れる毛津川の川下にある榎の大木に巻き付けて、集落に災いが入らないようにしたと言伝えられています。今でも氏子達はその言い伝えを守り、永く続けている伝統的な神事です。



各振興協議会をご紹介する
『わがところ紹介』♪
事業委員のみなさまに
ご協力いただきました☆